

社協だより

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします!



今年も10月1日から、赤い羽根共同募金運動が始まります。

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」です。

あなたのやさしさが、声かけが、行動が、高知市を変える“はじめの一步”になります。

平成30年度 高知市の目標額

37,030,000円（一般募金）

11,924,000円（歳末たすけあい募金）



平成30年7月豪雨災害の街頭募金の様子

- ②③ 名士チャリティ色紙展
- ④ 家計相談承ります！～家計改善支援事業～・職場体験、協力企業募集～就労準備支援事業～
- ⑤ これからあんしんサポート事業・日常生活自立支援事業の紹介・赤い羽根共同募金
- ⑥ 高知市社会福祉法人連絡協議会が設立・地域利用施設「クルム」、オープン
- ⑦ 心の窓に・第3回障害者福祉センター文化祭開催
- ⑧ 第58回高知市社会福祉大会開催・寄付お礼等

今年も やります!!

注目作品がズラリ!!

名士チャリティ色紙展示即売会 inかるぽーと

チャリティ色紙展示即売会は面白い!

point その1 いろんなジャンルの作品がズラリ200点以上!



point その2 全て直筆! 全て一点もの!

作品は全て直筆です。印刷ではないので、世界に一点しかありません!



point その3 買い方は2種類!

①即売

その場で購入し、お持ち帰りできます。

②入札

期間中に最高値で入札された方に後日お渡し。

point その4 見るだけOK! 無理なご購入のお願いはしません。

この機会にぜひ高知市社協を知ってください。



先生にインタビュー!

チャリティ色紙展では、150名以上の方に作品を寄付いただいております。今回は2名の先生に、チャリティ色紙展への思いなどをお聞きました。

気になる今年の作品もお見せします!

チャリティ色紙展のレジェンド!

●染色家になったきっかけは?

『染色の英才教育かな!?!』

北村染工場に生まれ、私を工場の後継ぎにするべく、幼いころから祖父に日本画、お茶、お花、ピアノなど色々なお稽古に通わせてもらいました。どれも染色に必要で、私自身も好きで通っていました。よく言えば染色の英才教育やね。中学生のころには染色の手伝いをしていました。

●北村先生といえば、赤色と黒色を使った作品が印象的ですね。

『赤と黒の組み合わせがものすごくアピールするんです』

白い花も赤く染めて、背景を黒くすると、会場で目立つんです。作品の依頼も「赤と黒で」とリクエストが来るようになりました。

●チャリティ色紙展への思いを教えてください。

『高知に恩返しをという気持ちです』

高知市から賞もいただいていたので、私で良ければ高知に恩返しをという気持ちで毎年参加しています。



北村先生考案 しかてん手拭い



毎年手染めよさこい責任者法被



染色家 北村 文和 先生 プロフィール

高知市出身、北村染工場の四代目。地域文化功労者表彰を受賞。チャリティ色紙展には、第1回より毎年ご協力いただいているレジェンド!



北村先生の今年の作品

名士チャリティ色紙展示即売会とは...

昭和52年から42年間続いているチャリティイベントです。県内外の画家・書家・漫画家さんのほか、著名な方の作品を販売します。収益金は、高知市の地域福祉活動に携わる団体に助成されます。

先生にインタビュー! 02

チャリティ色紙展のルーキー!

大沢先生が市社協のキャラクター“ほおっちょけん”を描いてくれました。



漫画家 大沢 俊太郎 先生 プロフィール

広島県出身。平成25年高知に移住。「ゴタ消し-示談交渉人 白井虎次郎-」はドラマ化され人気を博した。チャリティ色紙展に行列を作り出した注目の先生!

●漫画家になったきっかけは?

『幼い時に海外生活の中で読んだ、日本の漫画です』

1才半から小学校3年生まで西ドイツに住んでいました。日本の漫画は海外のものより読んで面白かったですね。サッカーが盛んなドイツで育ったこともあり、中学生くらいまでは、サッカー選手になりたかったんですが、能力的な限界を感じました。(笑)やっぱり絵を描くことが好きだと思い漫画家を目指すようになりました。

●高知に移住されたきっかけは?

『司馬遼太郎先生の「竜馬がゆく」がきっかけです』

龍馬が好きになり、風土や人が優しい高知が好きになりました。高知出身の女性と結婚することになり、老後は穏やかな高知で暮らすと決めていました。漫画もデジタルの手法で描くことができるようになったので、タイミングを早めて移住しました。

●高知の方に何かメッセージを送るとしたら?

『今のまま優しい人でいてください。』

押しつけではない思いやりをたくさん想像できる高知になってほしいなと思います。

●チャリティ色紙展への思いを教えてください。

『漫画家として、(自分の作品で)喜んでくれる人がいて、それがさらに何かの役に立ち、価値を生み出すのならやるべきなのかなと思っています。』

大沢先生の今年の作品



入場無料

平成30年度 名士チャリティ色紙展示即売会

- 日時 平成30年11月9日(金)13:00~17:00
10日(土)~11日(日) 9:00~17:00
- 場所 高知市文化プラザかるぽーと 7F(高知市九反田2番1号)
- 価格 1枚 5,000円~ ※一部入札作品あり

今年注目の作品!!

ナウシカとクラリスの名セリフが聴けるカード



島本 須美 さん

「風の谷のナウシカ」のナウシカや「ルパン三世カリオストロの城」のクラリスでお馴染みの声優。高知県出身。

「ファイナルファンタジーVII」のサイン入りCD



植松 伸夫 さん

ゲーム音楽界の巨匠。ゲーム「ファイナルファンタジー」の大半の曲を手掛けた作曲家。高知県出身。



(順不同・敬称略)

家計相談承ります！～家計改善支援事業～

人様に自分のことをさらけ出すのは恥ずかしかったけど、相談してよかった

これまではお金が足りなくなると、人から借りることでごまかしてきた

家計表をつけることで必要なお金は残しておくことを意識しました

これらは、この半年間、家計改善支援事業を利用した方々の感想の一部です。この事業は、家計管理が上手くできずに困っている人を対象に、生活の立て直しを目指す事業です。

相談者と相談員とで1か月の収入と支出を洗い出し、一緒に家計表を作成します。相談者自身が目に見える形で収支を理解することで、家計改善に向けた意欲を持ってもらうことを第一歩としています。お金のことで困っているけどどうしていいかわからない、お金はあるけど上手く使えないなど、お金のまつわることでお困りでしたらぜひ一度、ご相談を！

お問い合わせ先 共に生きる課 高知市生活支援相談センター TEL: 088-856-5529

職場体験、協力企業募集～就労準備支援事業～

働くことに不安を抱える方が一歩を踏み出せる場を

生活支援相談センターでは、これまでも農園体験や公園清掃の仕事体験などを行ってきましたが、さらに職業体験や社会で交流できる場を拡充していきたいと考えています。

働くことは自立した生活を営む上で大切なことですが、生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安を抱えているなど様々な理由により、就労したいけど後一歩が踏み出せない方がいます。いわゆる就労の準備段階にいる方を対象に、相談員と話し合い、身だしなみを整える、約束を守るなど、一般就労をする準備としての基礎能力の形成を支援する事業が就労準備支援事業です。

職場体験として受入れができる事業所や企業の方、もしくは、働くことに不安を抱えている方など、就労準備支援に関心のある方はぜひ一度、ご連絡を！



職場体験の受入れを検討したいけど、どんな企業・事業主なら大丈夫？

例えばこんな事業主の方

人手不足で仕事がまわらない... 作業をきり分けられたらなあ...

人手不足

地域社会に貢献したい!! 困っている人の力になりたい!!

人材育成 地域貢献

職場体験を受け入れるとどんな風になるの？

従業員 Aさん: 人手が足りないから2人以上の仕事をお願いしたい...

オーナー Bさん: お店が忙しい時、血洗いでくれる人がいれは助かるなあ

就労準備支援事業対象者 Cさん Dさん Eさん Fさん: 働きたいけど...大丈夫かなあ

マッチング (高知市生活支援相談センター)

Cさんはシュレッダーのおてつだい Eさんは書類整理のおてつだい
Dさんは掃除のおてつだい Fさんはお血洗いのおてつだい

業務が軽減されて自分の仕事の効率も上がった! ありがとう!

ありがとうって言われた...!

お問い合わせ先 共に生きる課 高知市生活支援相談センター TEL: 088-856-5529

これからあんしんサポート事業で将来の不安に備えませんか？

頼れる親族がいないことで発生する将来的な困りごと(急な入院や施設入所)、亡くなった後のことをしっかりと判断ができる間にご本人と高知市社会福祉協議会が契約を行って、住み慣れた地域で安心して暮らせるようお手伝いする事業です。

利用者インタビュー

ひとりなので入院のときや亡くなった後のことを誰に頼んだらいいのか、この先どういう道があるのかと悩んでいた時に、新聞の記事を見て(事業を)知りました。社会福祉協議会にお願いしたことで肩の荷が下りて夜もよく眠れるようになりました。 Kさん

子供がなく、妻と二人なので将来のことを頼む人がいませんでした。何とか考えないといけないと思っていたときに、この事業のことを知り社会福祉協議会と契約をしたことで今は安心してあります。自分が亡くなった後のことを考えるのが大変で契約までに時間がかかりました。 Yさん

お問い合わせ先 共に生きる課 TEL: 088-856-5539

こんなところにも赤い羽根共同募金が使われています！～やさしさや思いやりを届ける運動～

「赤い羽根共同募金」という名前は聞いたことがあるけれど、どのような活動に使われて、どのように役立っているのかがよく分からないという声を聞きます。そこで今回は共同募金の助成を受けている布師田地区社会福祉協議会主催の地域食堂(ぬのしだランチ)の取組みをご紹介します。

●ぬのしだランチを始めたきっかけは？

一人やとごはんも味気ないねえ
スーパーが遠くて買い物が大変やねえ
一人分だけ作るのもおこがな...

こういった住民の声から、それなら子どもと一緒にご飯を食べる場があればいいのではということで始めました。

ランチの様子



●始まったことで地域にどのような変化がありましたか？

来てくれる人は毎回楽しみにしてくれています。また、顔は知っているが、話したことがなかった人と一緒に何かを作ったり、一緒に食べたりすることによって交流ができるようになりました。

●共同募金は地域でどのように使われていますか？

地域交流のきっかけとして、この地域食堂(ぬのしだランチ)やいきいき百歳体操、地域の安全を見守る活動に使われています。

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」としてさまざまな地域の困りごとの解決に取り組む活動や、地域が元気になる活動を支え、「地域の絆、支え合いの絆」を深めながら、やさしさや思いやりを届ける運動として実施しています。また、災害時には義援金という形で被災地に想いを届けるしくみでもあります。「じぶんの町」だけではなくこの運動にご理解、ご協力をお願いします。



お問い合わせ先 高知県共同募金会高知市支会事務局(高知市社会福祉協議会 地域協働課内) TEL: 088-856-5539

社会福祉法人が連携！～地域の課題解決に向けた仕組みづくり～

県内初の取組みとして、高知市内の高齢・障がい・児童等の各分野の社会福祉法人が集まり、法人・分野の枠を超えて連携し、地域の課題解決に向けた新たな仕組みづくりを進める場としての「高知市社会福祉法人連絡協議会」が8月3日に設立され、協議会には18法人の加入があり、内14法人の参加により設立総会が開催されました。



30年度の事業計画は？

参加法人による生活相談の窓口を設置

地域の方達が「こんなこと、どこの誰に相談したらいいがやろう」と抱えている不安や悩み、困りごとを歩いてでも行ける身近にある施設の中で相談できる場づくり



サードプレイス(第三の居場所)応援事業

社会福祉法人が持っている専門性や施設を活かした居場所づくり

例えば

- 子ども食堂
- 高齢者・障がい者のサロンの立ち上げの支援
- 様々な課題を抱えて就労できない方への中間的な就労の場の提供

制度のはざまにこぼれ落ちていく見えない課題に対応できる仕組みづくりを考えていきます。



記念講演の様子

記念講演として、滋賀県社会福祉協議会 事務局次長 谷口郁美様から「滋賀の縁創造実践センター」の活動として、一人ひとりが大事にされ、社会的孤立をつくらぬ共生社会をめざした活動、現行の制度の枠にとらわれず、新たなつながりや視点から課題解決に取り組む活動が紹介されました。その活動として、特別養護老人ホームを活用した子どもの居場所づくりや、ひきこもりを本人や家族の中だけの課題とせず、地域の課題として考え、ひきこもりの人を排除しない地域づくり活動などが挙げられました。また職員も笑顔でなければ支援はできないとして、婚活も事業の一つとしているそうです。

地域利用施設「クルム」、オープン！ 「地域の居場所づくり」始まる。

高知市朝倉にある地域利用施設「クルム」のオープニングセレモニーが7月14日に開催され、オープンを祝してテープカットが行われました。当日は、周辺の朝倉ニュータウン町内会を中心に30名程の参加がありました。セレモニーの後で開かれたサロンでは、「こういう施設ができてうれしい」「前みたいに町内で交流ができる」「早くいきいき百歳体操をやりたい」などの声に参加者から上がっていました。



テープカットの様子

地域利用施設「クルム」とは

以前、朝倉ニュータウン町内会内にお住まいだった故中内大さんから、「自宅を福祉のために活かしてほしい」という思いで、高知市社会福祉協議会に寄贈された1戸建て6LDKの家屋。名前の由来は、「包む」を意味する土佐弁の「くるむ」から。



心の窓に

Vol.9 73年目の夏に

石塚 直人 新聞記者
美作大学非常勤講師

毎年8月になると、新聞やテレビは戦争の特集をする。広島・長崎の原爆忌、そして終戦記念日。兵士として戦地に赴いた世代が人口の1%台まで減り、2025年には0.1%ほどになると見込まれる今、戦争とは何かを体験者からじかに聞くことの意義は極めて大きい。

見落としたものもあるなかで、とくに印象に残ったのは、8月12日夜に放映されたNHKスペシャル「“駅の子”の闘い～語り始めた戦争孤児」だ。空襲で親を失うなどした戦争孤児は12万人。駅で寝泊まりする姿が全国で目撃されたが、彼らの実態はよくわかっておらず、取材班は3年にわたってその姿を追ってきたという。

15歳で孤児となった山形県の女性は、東京・上野駅で3か月を過ごすうち、一緒にいた弟妹を人に預けて住み込みの仕事についた。彼らとは生き別れになり、23歳で結婚した夫にもそのことは話せずきた。福井県で母を亡くした男性は、親類に冷遇されて家出し、各地の

駅で暮らすうち盗みに手を染めた。病気でほぼ失明した後、京都の児童施設職員に救われて進学、マッサージ師となった。

戦後の混乱期、孤児たちは国に放置され、周囲の大人からは「汚い」と蔑まれた。占領軍の指示で施設が増えてからも、檻に入れられたり、学校で露骨な差別に遭ったりが珍しくなかった。

新聞記事では、兵士や食糧を輸送する船の乗組員として3度も死線をさまよった大阪府の男性(92)の証言(11日・毎日)がある。漁船も含め約7000隻が魚雷などで沈没、船員約6万人が犠牲となった。死亡率は推計で43%にもなり、軍人の2倍に達する。

私も広島市の被爆体験伝承者や元西土佐村満蒙開拓団員の証言を聞き、地方版の記事にした。これらすべてが語るのは、戦争は弱者が真っ先に犠牲になり、国はその責任を取らないということ。間違っているだろうか。

第3回 障害者福祉センター文化祭を開催します!!

障害者福祉センターでは、障害者理解の促進と、障害のある方がいきいきと社会生活を営むための各種事業を実施しています。

今年も「第3回 障害者福祉センター文化祭」を開催します。当日は、障害者福祉センターで行われている文化教室の作品を展示します。また、アート体験コーナーや飲食コーナーも開設予定です。大人も子どもも楽しく過ごせるお祭りです。皆様のご来場をお待ちしております。

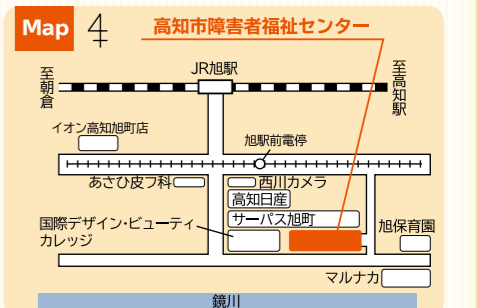
- 日 時 平成30年11月23日(金・祝) 10:00~15:00
- 会 場 障害者福祉センター 2F・3F及び駐車場 高知市旭町2丁目21番地6
- 駐 車 場 会場隣接の国際デザイン・ビューティカレッジさん西側に約20台分(会場へ徒歩約2分)
また、会場1Fには身体障害者用駐車場が2台分あります。

お問い合わせ先 **障害者福祉センター**
〒780-0935 高知市旭町2丁目21番地6
TEL: 088-873-7717 FAX: 088-873-6420
E-mail: asahi@kochi-csw.or.jp ※ご不明な点等ございましたら、お問い合わせください。



ご来場の方、先着50名様に記念品として陶芸小皿をプレゼント!!

露店販売の様子



第58回 高知市社会福祉大会を開催します!

「共に生きる社会へ～歩きはじめた思いが、つながる～」

近年、社会構造や人々の暮らしが変化中、地域の住民や団体が世代や分野を越えてつながる『地域共生社会』の実現が求められています。今大会では、高知市内における住民主体の取組事例を交えながら、地域共生社会について考えていきます。

- 日時 平成30年10月30日(火)12:30 開場
- 場所 高知市文化プラザかるぼーと 大ホール



プログラム

- | | |
|--|---|
| <p>♥12:30～ ●開場 ロビーイベント開始
・出店コーナー
・名士チャリティ色紙展示即売会 など</p> <p>♥13:00～ ●開会・式典・表彰式</p> <p>♥14:00～ ●講演
「地域共生社会について」
高知市健康福祉部長 村岡 晃</p> | <p>♥15:00～ ●事例発表
① 秦地区社会福祉協議会会長 葛目 顕
② 高知市西部地域高齢者支援センター旭出張所相談員 三橋 満美
高知医療生活協同組合組織部長 高橋 健
③ 意見交換・まとめ
コーディネーター 高知市健康福祉部長 村岡 晃</p> <p>♥16:00 ●閉会</p> |
|--|---|

主催：高知市・高知市民生委員児童委員協議会連合会・高知市地区社会福祉協議会連合会・高知市社会福祉協議会

車椅子の貸し出しについて

- 利用料：無料
 - 貸出期間：原則1か月
 - 所定の申込書があります。在庫に限りがありますので、まずはお電話で確認をお願いいたします。
 - 利用対象者：高知市在住で以下の理由により希望される方
・介護保険など、他の制度を受けられない方
・購入、レンタルするほどでもない短期間の利用
※例えば…旅行に行くために使用したい／一時退院したときに使用したい など
 - 社協では各センターでも貸し出しを行っています。
お近くのセンターにお問合わせ下さい。
- | | |
|--------------|----------------------------|
| ・保健福祉センター | 088-823-9515 |
| ・障害者福祉センター | 088-873-7717 |
| ・東部健康福祉センター | 088-882-9380 |
| ・南部健康福祉センター | 088-878-9060 |
| ・土佐山健康福祉センター | 088-895-2111 ※土佐山地区の方に限ります |
| ・春野あじさい会館 | 088-894-5977 |



たくさんのおもいやりありがとうございます

♥ ご寄付御礼

- 西森 和夫 様 (歌謡スタジオドレミ会) …… 金一封
- 下村 美穂 様 …………… 金一封



一緒に地域を良くする「社協会員」を募集中!

当協議会は「誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会の実現」を目指し、地域の皆様と共に歩んで参ります。当協議会の活動にご賛同し、新規ご入会やご寄付(内祝・香典返し・遺贈など)をご検討いただける方は、寄付担当(TEL 088-823-9515)までお気軽にご連絡ください。

個人会員

会費一口あたり 1,000円

法人会員

会費一口あたり 5,000円

社会福祉活動は、皆様の善意に支えられています。内祝・香典返しなど、ご寄付は高知市社会福祉協議会へお願いします。
社協に関して、聞いてみたいことやご意見などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

編集・発行 社会福祉法人高知市社会福祉協議会

〒780-0065 高知市塩田町18番10号 高知市保健福祉センター1F
TEL 088-823-9515 / FAX 088-823-8059

Eメール shakyo@kochi-csw.or.jp

HP <http://www.kochi-csw.or.jp/>

Facebook「ほおっちょけん」もぜひご覧ください!

検索 ほおっちょけん